

水 測 員 (1 / 2)

1 仕事の内容

水測員は、海中に潜む潜水艦を捜し出すことを主任務としています。そのため、高性能音波探知機を使って海中へ音を出し、潜水艦からの反響音により潜水艦を探知したり、潜水艦の出す音を聴音機によって探知する操作を行っています。また、探知した潜水艦を攻撃するための武器を作動させるコンピュータの操作も行います。なお、潜水艦でも勤務できます。

2 仕事に就くために

教育隊終了後、攻撃要員として約2～3年間護衛艦等で勤務。その後、第1術科学校の海士水測課程(4か月)を経て、護衛艦等の潜水艦捜索・攻撃武器の操作・整備員として艦艇勤務を行います。

3 主な勤務地

全国5カ所の総監部(横須賀、佐世保、呉、舞鶴、大湊)を母港とする護衛艦等、第1術科学校等の教育部隊などがあります。



(ソーナー室で勤務中)



(ハイライン訓練)



(潜水艦でも勤務できる)

水 測 員 (2 / 2)

4 取得可能な資格及び免許
1級小型船舶操縦士

5 ライフスタイル(10年間の配置換え等)

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
教育隊(練習員等課程)	護衛艦等 (砲雷科水測員)	第1術科学校 (海士水測課程)	護衛艦等 (砲雷科水測員)	護衛艦等 (砲雷科水測員)	護衛艦等 (砲雷科水測員)	教育隊(初任海曹課程)	護衛艦等 (砲雷科水測員)	護衛艦等 (砲雷科水測員)	護衛艦等 (砲雷科水測員)

ある一日の水測員の生活

- 停泊中
 - 0630頃 帰艦(出勤)
 - 0745~1200 午前の仕事
 - 1200~1300 昼食・昼休み
 - 1300~1645 午後の仕事
 - 1730頃 上陸(外出)
- 航海中(3交代で約3時間、ソーナー室で当直)
 - 0600 起床
 - 0615~0700 朝食
 - 0800~1200 午前中の訓練等
 - 1200~1300 昼食・休憩
 - 1300~1700 午後の訓練等
 - 1700~1900 夕食・入浴

6 先輩からの一言

水測員は、海中に潜む潜水艦を捜し出す重要な仕事をしています。

また、訓練中にイルカや鯨の鳴き声を聞くことがあり、とてもロマンのある仕事でもあります。

